

城南総合研究所 調査報告書 No.13

都道府県各圏内の再生可能エネルギーでの電力生産が もたらす各圏内における多大な生産波及効果

城南総合研究所 特別顧問 楠 達史¹

今回の報告書では、都道府県各圏内の再生可能エネルギーでの電力生産がもたらす各圏内における多大な生産波及効果についてご説明します。

まず、第1表「電力部門・逆行列係数・道府県別 2005年」をご覧ください。第1表のA欄は、電力関連が、圏外からの燃料等の移輸入を含まず、全てが圏内生産のケースの逆行列係数です。B欄は、電力関連生産が、圏外からの燃料等の移輸入を含むケースの逆行列係数です。

A欄の数値は、電力関連全てが圏内生産された場合の生産波及効果を倍率で示しており、B欄の数値は、電力関連生産が、圏外からの燃料等の移輸入を含む場合の生産波及効果を倍率で示しています。

$A \div B$ は、これまでの圏外からの移輸入依存型電力生産から、全て地産（圏内生電力生産）に移行した場合の電力の生産波及効果（倍率）の伸びで、41道府県の平均は、1.393倍です。

即ち、電力をこれまでの圏外からの移輸入依存型電力生産ではなく、全て各圏内の再生可能エネルギー等により生産すれば、各41道府県の生産は、平均39.3%増加することになります。

第1表の通り、41道府県の電力生産波及効果は、最低の鹿児島県でも1.158倍、最高の京都府では1.812倍に達します。

第2表、第3表では、都道府県別に日本における電力生産の立ち位置をご覧ください。今後の再生可能エネルギーでの電力生産の観点からもご活用ください。

なお、第1表～第3表は、最新の統計である2005年日本産業連関表・道府県別産業連関表（合計48産業連関表）、総務省統計局の数値に基づいています。

¹ 嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科講師。嘉悦大学経営経済学部・ビジネス創造学部講師。日本医学検定協会特別顧問。

<第1表> 電力部門・逆行列係数・道府県別 2005年

道府県名	逆行列係数 電力関連、全 ての圏内生産 のケース：A	逆行列係数 電力関連、移 入を含む ケース：B	A ÷ B	道府県名	逆行列係数 電力関連、全 ての圏内生産 のケース：A	逆行列係数 電力関連、移 入を含む ケース：B	A ÷ B
福島	1.910	1.287	1.483	大分	1.907	1.363	1.399
千葉	2.355	1.350	1.745	島根	1.765	1.285	1.373
愛知	2.085	1.417	1.471	石川	1.821	1.329	1.369
新潟	1.867	1.358	1.375	鹿児島	1.616	1.395	1.158
神奈川	2.051	1.380	1.486	富山	1.661	1.289	1.288
茨城	1.849	1.333	1.387	岡山	1.865	1.331	1.401
福井	1.591	1.274	1.248	秋田	2.096	1.346	1.557
大阪	数値無し	1.436	—	沖縄	2.062	1.497	1.377
北海道	1.920	1.417	1.354	熊本	1.690	1.227	1.377
兵庫	1.991	1.325	1.502	青森	1.760	1.320	1.332
静岡	1.841	1.354	1.359	和歌山	1.855	1.353	1.371
広島	1.815	1.382	1.313	香川	2.372	1.827	1.298
埼玉	2.237	1.355	1.651	山形	1.916	1.328	1.442
長野	数値無し	数値無し	—	岩手	1.496	1.266	1.181
福岡	2.015	1.441	1.397	宮崎	1.674	1.371	1.220
山口	1.916	1.352	1.417	奈良	1.467	1.195	1.227
長崎	1.895	1.346	1.407	高知	数値無し	1.259	—
三重	2.004	1.307	1.532	山梨	1.645	1.311	1.254
群馬	1.905	1.358	1.402	鳥取	1.909	1.344	1.420
京都	2.437	1.344	1.812	滋賀	2.111	1.390	1.517
佐賀	1.788	1.460	1.224	東京	数値無し	数値無し	—
岐阜	1.602	1.337	1.197	愛媛	数値無し	数値無し	—
徳島	1.852	1.261	1.468	栃木	数値無し	数値無し	—
宮城	1.878	1.432	1.311	41 道府県（即ち、A・B両数値が 存在する道府県）A ÷ Bの平均			1.393

(注) 本表は、2005年日本産業連関表、2005年道府県各産業連関表の数値に基づき筆者が作成。(2014年9月21日時点)

<第2表> 電力部門・生産額・都道府県別 2005年

(百万円)

順位	都道府県名	生産額	順位	都道府県名	生産額
1	福島	1,659,586	25	大分	222,029
2	千葉	1,416,097	26	島根	221,559
3	愛知	1,031,249	27	石川	215,390
4	新潟	861,575	28	鹿児島	212,328
5	神奈川	800,226	29	富山	210,888
6	茨城	733,023	30	岡山	201,284
7	福井	674,033	31	秋田	190,304
8	大阪	637,227	32	沖縄	149,255
9	北海道	596,613	33	熊本	145,611
10	兵庫	586,097	34	青森	135,410
11	静岡	530,908	35	和歌山	121,340
12	広島	432,325	36	香川	112,978
13	埼玉	383,918	37	山形	93,897
14	長野	367,262	38	岩手	92,213
15	福岡	364,352	39	宮崎	78,723
16	山口	362,441	40	奈良	75,327
17	長崎	361,866	41	高知	74,891
18	三重	348,272	42	山梨	71,508
19	群馬	321,126	43	鳥取	57,591
20	京都	291,518	44	滋賀	10,048
21	佐賀	262,337	参考	東京(ガス・水道含む)	2,808,600
22	岐阜	256,600	参考	愛媛(ガス・熱供給を含む)	304,963
23	徳島	224,004	参考	栃木(ガス・熱供給を含む)	115,245
24	宮城	222,114	生産額合計	47都道府県	15,783,367
			生産額平均	上記合計÷47	335,816

(注) 本表は、2005年日本産業連関表、2005年道府県各産業連関表の数値に基づき筆者が作成。(2014年9月20日時点)

<第3表> 一人当たり電力生産額・都道府県別 2005年

(円)

順位	都道府県名	一人当たり 電力生産額	順位	都道府県名	生産額
1	福島	852,819	25	京都	111,393
2	福井	847,840	26	北海道	109,853
3	新潟	369,774	27	沖縄	105,480
4	島根	315,611	28	兵庫	105,451
5	佐賀	312,305	29	岡山	104,292
6	徳島	290,914	30	青森	101,430
7	長崎	259,030	31	高知	100,524
8	山口	255,240	32	鳥取	99,638
9	茨城	250,093	33	宮城	95,409
10	千葉	228,697	34	神奈川	88,140
11	富山	195,992	35	山梨	84,425
12	三重	190,001	36	山形	82,293
13	大分	188,479	37	熊本	80,850
14	石川	185,841	38	大阪	72,011
15	秋田	181,241	39	福岡	71,581
16	長野	173,073	40	岩手	71,206
17	群馬	161,857	41	宮崎	70,288
18	広島	152,227	42	奈良	54,466
19	静岡	142,602	43	埼玉	53,159
20	愛知	138,552	44	滋賀	7,096
21	鹿児島	126,385	参考	東京(ガス・水道含む)	211,172
22	岐阜	125,109	参考	愛媛(ガス・熱供給を含む)	217,055
23	和歌山	123,942	参考	栃木(ガス・熱供給を含む)	58,028
24	香川	114,698	一人当たり 全国平均	都道府県平均	123,984

(注) 本表は、2005年日本産業連関表、2005年道府県各産業連関表、総務省統計局の数値に基づき筆者が作成。(2014年9月20日時点)

本報告書のうち、意見にわたる部分は、執筆者個人の見解です。また、当研究所が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。